川越の蔵づくりのまちなみ

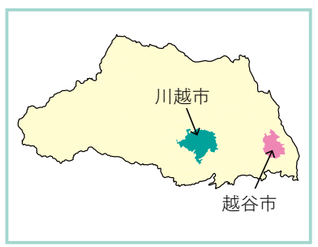
## 3 古いまちなみを生かす　川越市

**つかむ**

写真や資料などから、気づいたことを話し合い学習問題をつくりましょう。

**蔵づくり**

まわりを土などであつくぬりかためたつくりのことです。




川越市の位置

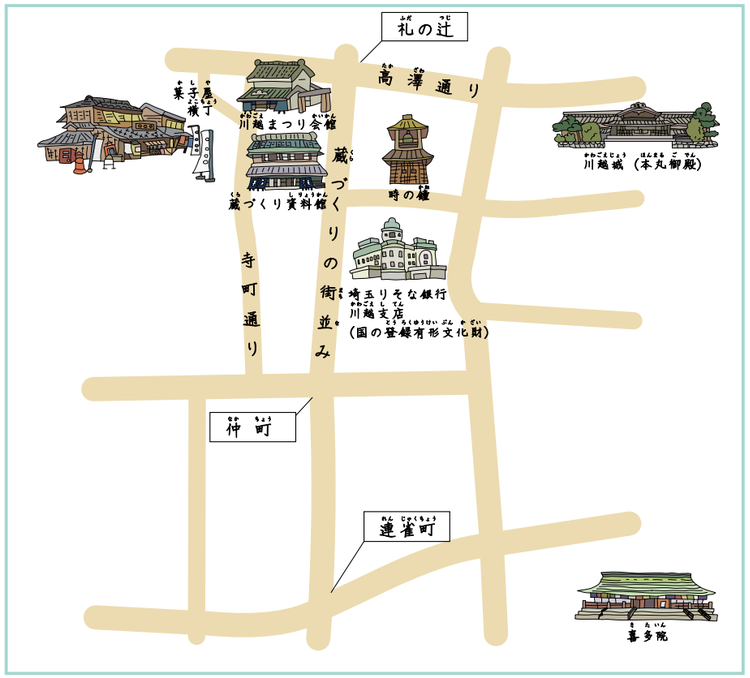
さやかさんたちは、川越市のまちなみの写真や資料を見ながら、気づいたことを話し合いました。

「川越には、蔵づくりの建物がたくさんあるんだね。」

「前に勉強した越谷市の様子とくらべてみよう。」

「なぜ、蔵づくりのまちなみが残っているのかな。」

川越まつり




川越のまちの地図

川越城本丸御殿

時の鐘

埼玉りそな銀行　川越支店

喜多院

「蔵づくりの建物を大切に残しているのではないかな。」

「たくさんの観光客が来てくれるように、蔵づくりのまちなみや景観を残してるのかな。」

「市や地いきの人たちは、蔵づくりのまちなみをどのようにして守ってきたのかな。」

さやかさんたちは、話し合ったことをもとに学習問題をつくりました。

**景観**

その土地の自然や歴史がつくってきた風景のことです。

**学習問題**

**川越市は、蔵づくりのまちなみを生かして、どのようなまちづくりをしているのでしょう。**

一番街（街並み）
川越市チャンネル

大沢家住宅

蔵造り資料館　（提供：川越市立博物館）

**調べる**

川越市では、どのようにしてまちなみを守っているのでしょうか。

原寸大に復元した蔵づくりのもけい　（提供：川越市立博物館）

残っているものは、どのくらい前のものかな。

## 蔵づくりのまちなみを守る

さやかさんたちは、どのように蔵づくりのまちなみを守っているのか調べ、わかったことを話し合いました。

「大沢家住宅は国の重要文化ざいに指定されているんだよ。」

「ほかにも、たくさんの文化ざいに指定されたものがあるよ。」

「蔵づくりの町家を蔵造り資料館として整びしているよ。」

「川越市立博物館には、蔵づくりの建物の展示があるよ。」

川越市立博物館　（提供：川越市立博物館）

1985（昭和60）年

今

「今のまちの方がまちがすっきりして見えるね。」

「川越市は古い建物やまちなみのほぞんに力を入れているんだね。」

| 年 | できごと |
|---|---|
| 1971 | 大沢家住宅が国の重要文化ざいになる。 |
| 1981 | 蔵づくりの建物が市の文化ざいになる。 |
| 1989 | 都市景観条例の制定 |
| 1992 | 電線の地中化 |
| 1999 | 蔵づくりのまちなみが国の重要伝統的建造物群保存地区になる。 |
| 2007 | 美しい日本の歴史的風土100選に選定される。 |

川越市の蔵づくりのまちなみに関する年表

**重要伝統的建造物群保存地区**

伝統的な建物やまちなみ全体を、大切に守っていくために、国がみとめた地いきです。

これまでどのように守られてきたか調べよう。

**川越市役所の人の話**

川越市は、蔵づくりのまちなみを守ることを重要だと考えています。まちなみをほごしていく取り組みに協力しています。川越市には景観をほごしていこうという地いきの人たちがたくさんいて、住民による景観のほごのための団体があります。市は、そのお手伝いをしています。

まちなみに合うように建てられた建物

## 古いまちなみとまちづくり

さやかさんたちは、川越市の景観を生かしたまちづくりの活動について調べました。

「川越の商店の人たちは、まちづくりのルールを決めているよ。」

「地いきに住む方による川越の観光ガイドもあるんだね。」

### 調べる

地いきの人たちは、どのようにしてまちづくりをしているのでしょうか。

**川越のまちづくり規範**

- 高さは周囲を見て決める。
- 主要な棟や建物が目立つようにする。
- 素材は自然的素材や地場産を優先する。

まちづくりに取り組む人々の協力について考えてみましょう。

### 観光ガイドの人の話

川越をおとずれる方々に川越のすばらしさを伝えたいと思い始めました。川越の人たちは、古い建物や伝統的な芸能などを大切にして、生活しています。おとずれるたくさんの方々に川越のれきしと文化を伝えていきたいです。

観光ガイドの人の活動の様子

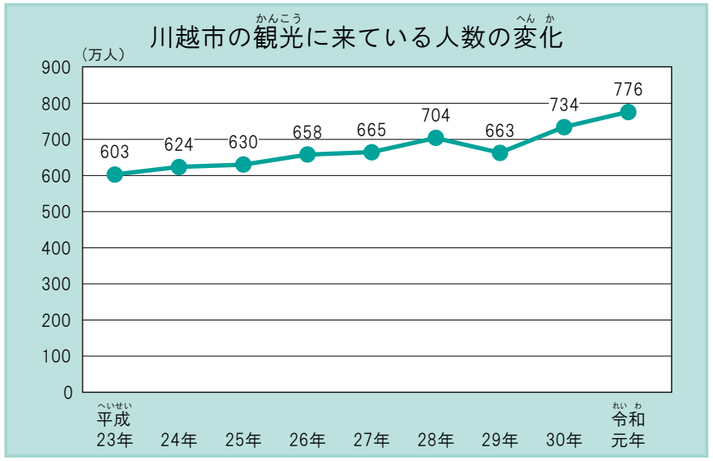
南田島の足踊り

人形をあやつる人の様子

### 南田島の足踊り

南田島氷川神社に４月14日春祈祷、７月14日天王様、10月14日オヒマチに奉納され、川越まつりの山車の上でもえんじられることがあります。人形をあやつる人があお向けにねて、足先にオカメとヒョットコの面をつけ、着物のそでに手を通し、両手両足を高く上げ続けたしせいでえんじます。

川越まつり（手古舞）




（川越市産業観光部観光課調べ）

### 観光に来た人の話

蔵づくりのまちなみがとてもすてきでした。川越まつりは、山車がたくさん出ていて、はくりょくがありました。昔からある建物や文化は、埼玉県のほこりでもありますね。また、川越に観光に行きたいと思いました。

「江戸時代から伝わる祭りも行われているんだね。」

「地いきの人たちは、古くからの文化を大切にしているんだね。」

「川越に観光に来る人も、どんどんふえているね。」

## 古いまちなみを生かして

**調べる**

これからも、古いまちなみを生かしていくために、どのようなことが行われているのでしょうか。

川越市では、蔵づくりのまちなみ以外でも古いまちなみを生かして、まち全体のまちなみを統一するようにしています。

また、外国人観光客にも来てもらうために英語のパンフレットをつくったり、案内をしたりするなどくふうしています。

外国人向けのパンフレット

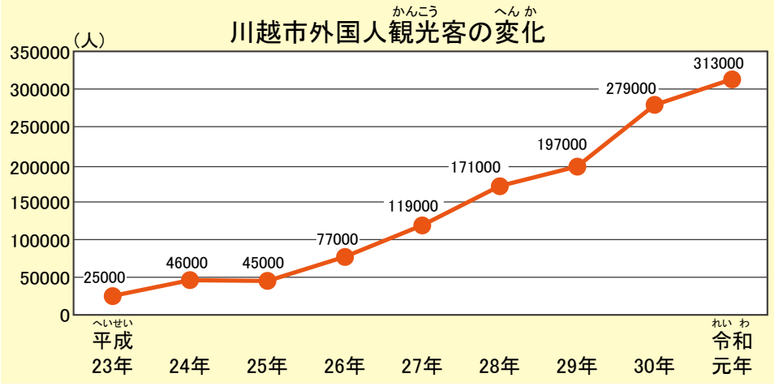
景観に合わせたかん板やポスト

菓子屋横丁

観光名所をめぐる人力車

レトロバス

**時空を超える旅**
**川越市チャンネル**




川越市産業観光部観光課調べ



## 学習問題

**川越市は、蔵づくりのまちなみを生かして、どのようなまちづくりをしているのでしょうか。**

さやかさんたちはこれまでの学習をふり返り、古いまちなみを生かしたまちづくりをする川越市についてグループで話し合いました。

そして、川越市のまちづくりを伝える４コマＣＭを考えることにしました。

**まとめる**

古いまちなみを生かす川越市について調べたことをまとめ、4コマCMをつくりましょう。

1 古いまちなみ

2 まちなみを守る

3 古くからの文化を守る

4 これからのために